

☆たぶんここからしか見えない景色



♪ よい子(大人も)は決して真似してはいけません。



道の駅内日本庭園奥の通称『四国池』の水面近く、蒲(がま)の茎の間から見上げる風良里本館。2階カフェレストの窓には右後方の椰子の葉が映っています。池の中の白い点は『睡蓮』の花(左画像)。

ここは此岸と彼岸、現世(うつつよ)と逝きし世のせめぎ合う狭間、日常の中に潜む非日常、時空の断層の露頭なのでしょうか。

梅雨入り近しを思わせるこの頃、風良里の自然はそのままです。

猫のしっぽ 感謝。今回のコロナ禍が身近に押し寄せ、影響を被ることとなったのが3月から。それからまる3か月が過ぎようとし、令和2年度の売上状況は『死んだまま』。そんな中で、当社ではカフェレスト部門のテイクアウト品開発等で活路を見出そうと努力しています。それらに対して、地元商工会や自治体、有志の方々からも様々な形でご支援をいただき、感謝の念に堪えません。本当にありがとうございます。緊急事態宣言も全国で解除されたが、第2波、第3波の懸念もあり人の動きの回復もまだ見通せず。それでも、日々の積み重ねで克服しないといけませんネ。風猫子